



ドクターの気くばり

花冷えのするこの頃ですが、満開の花見に大勢の人びとがどっと繰り出しています。花を愛でる幸せを感じ、視力障害者の皆さんには、春爛漫の美しい光景を映像にしてあげられたらと思いました。

今年に入って献眼者数が増加の傾向にあり、1月には3名、2月も3名でした。3月は月末に1名の提供がありました。富山大学附属病院眼科では、さきのLCIF一般援助交付金による1R/2R共同アクティビティで贈呈した「角膜内皮移植機器」で、角膜移植手術が順調に行われています。

ところで、本人の崇高な意思も、ご遺族の失念によって献眼提供に至らなかったというケースが少なからずあるようです。先日、昭和61年に入善ライオンズクラブ会員在籍中に献眼登録をしておられたAさんのご提供がありました。登録をされたのは20年も前のことです。Aさんのご提供は、もちろんご遺族様のご理解によるものですが、病院でのドクターのちょっとした気くばりによってご提供につながったということです。

アイバンクでは、県知事から委嘱された大病院の院内コーディネーター制度と深い連携をたもちながら、視力障害者救済への理解を求めています。葬儀に参列して、ご遺族様の感動の姿に胸を打たれました。
(B)

< 3月の事業実績の概要 >

| | |
|----------------------------|------------|
| ● 献眼登録者数 | 7名 |
| ● 累計 | 26名 |
| ● 献眼者数 | 1名 |
| ● 累計 | 7名 |
| ● 奉仕銀行助成 | 1,250,000円 |
| ● 累計 | 1,250,000円 |
| ● 寄付金収入 | 0円 |
| ● 累計 | 0円 |
| ● 賛助会費収入 | 6,000円 |
| ● 累計 | 31,000円 |
| ● 募金収入 | 13,185円 |
| ● 累計 | 55,748円 |
| ● (助成金寄付金等収入累計 1,336,748円) | |

◆東海北陸地区連絡会議が開催されました。

去る3月6日、岐阜県において「第41回東海北陸地区連絡協議会」が開催されました。当アイバンクからは本村・大黒の両副理事長と入江職員(コーディネーター)が出席して、アイバンク公益法人の手続き等について各アイバンクの状況などを話あいました。

続いてスタッフミーティングに入り、入江職員がエンゼルメイク(亡骸への化粧)の施し方についてのデモンストレーションを行い、出席者の共感を呼びました。

◆公益法人化と評議員推薦について(検討)

「法人法」の改正により、アイバンクでは「財団法人」から「公益法人」への手続きを進めています。公益法人では、評議員の責任が大きく変わります。●任期が1年から4年に変わり、●理事会が法人を運営し、評議員会がその運営を監督する。●評議員会議では本人出席のみで委任状出席が認められない、●評議員は全員が登記簿謄本に登載され、●資格はライオンズクラブの地域代表としての推薦になります。●アイバンクでは、「評議員選定委員会」を設けて協議されます。

・助成金・寄付金・賛助会費・募金等に関するご報告 (3/1~3/31まで) :敬称略

寄付金

賛助会費 個人

・下条省三・三輪 寛

賛助会費 法人

募金

・その他13,185円

Toyama Eye Bank

〒930-0194 富山市杉谷 2630 番地 Tel 076-434-5710 Fax076-436-0146
URL: <http://www.toyama-eyebank.com> E-mail info-toyama-eyebank.com